

パネル交換システム施工手順

ユニットの施工

↓

1、フロントパネルの取付準備

↓

2、サイドパネルの取付準備

↓

トップの取り付け

↓

3、フロントパネルの取り付けと固定

↓

4、サイドパネルの取り付けと固定

1

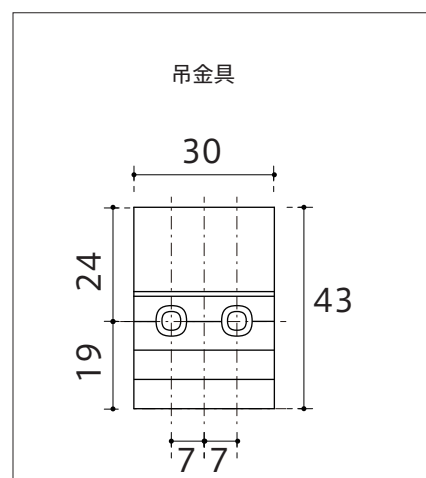
フロントパネルの取付準備

1-1

ユニット背面にスペーサー、
吊り金具付き横残を取り付けます

※スペーサー、横残の種類について

- ・吊り金具付き縦残
- ・スペーサー
- ・吊り金具付き横残（食洗機ユニット用）
- ・吊り金具付き横残（オープン付ユニット用）
- ・吊り金具付き横残（独立置ビルトイン機器用）



背板のあるユニット用	背板のないユニット用
<p>■吊り金具付き縦残</p> <p>110</p> <p>80</p> <p>230</p> <p>■スペーサー</p> <p>110</p> <p>55</p> <p>70</p> <p>φ10 貫通</p> <p>110</p> <p>面取</p>	<p>■吊り金具付き横残</p> <p>食洗機ユニット用</p> <p>57</p> <p>57</p> <p>170</p> <p>アルミ吊金具</p> <p>予備下穴</p> <p>■吊り金具付き横残</p> <p>オープン付きユニット用</p> <p>57</p> <p>57</p> <p>115</p> <p>■吊り金具付き横残</p> <p>独立置ビルトイン機器用</p> <p>68</p> <p>68</p> <p>170</p>

1-1-1

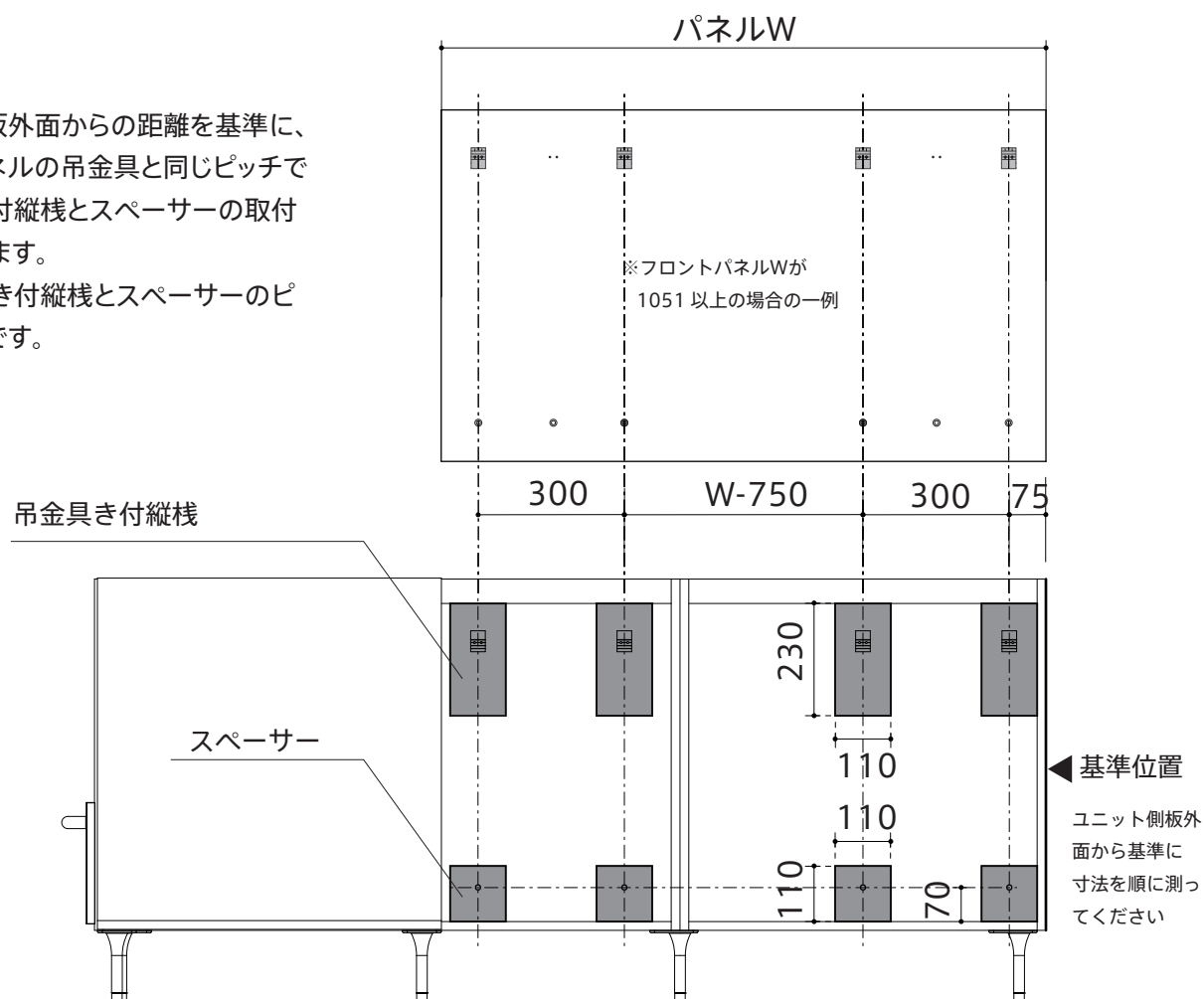
背板のあるユニットの場合

吊金具付き縦棧、スペーサーを取り付けます。

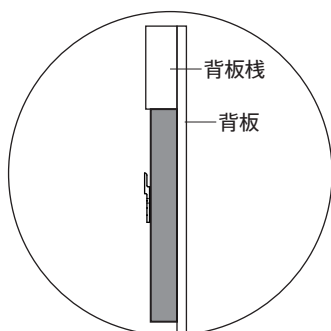
1-1-1-1

吊金具付き縦棧、スペーサーの取付位置

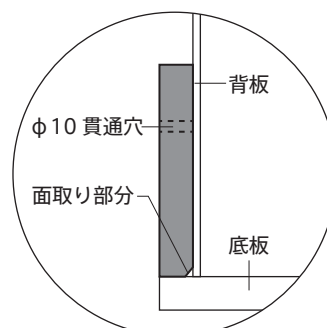
ユニット側板外面からの距離を基準に、フロントパネルの吊金具と同じピッチで吊り金具付き縦棧とスペーサーの取付位置を測ります。
※吊り金具付き縦棧とスペーサーのピッチは同じです。



吊り金具付き縦棧は背板棧下部揃え、スペーサーはユニット底板上部に接地させます。



スペーサーの向きは面取り部分が下部かつ背板側になるようにしてください。

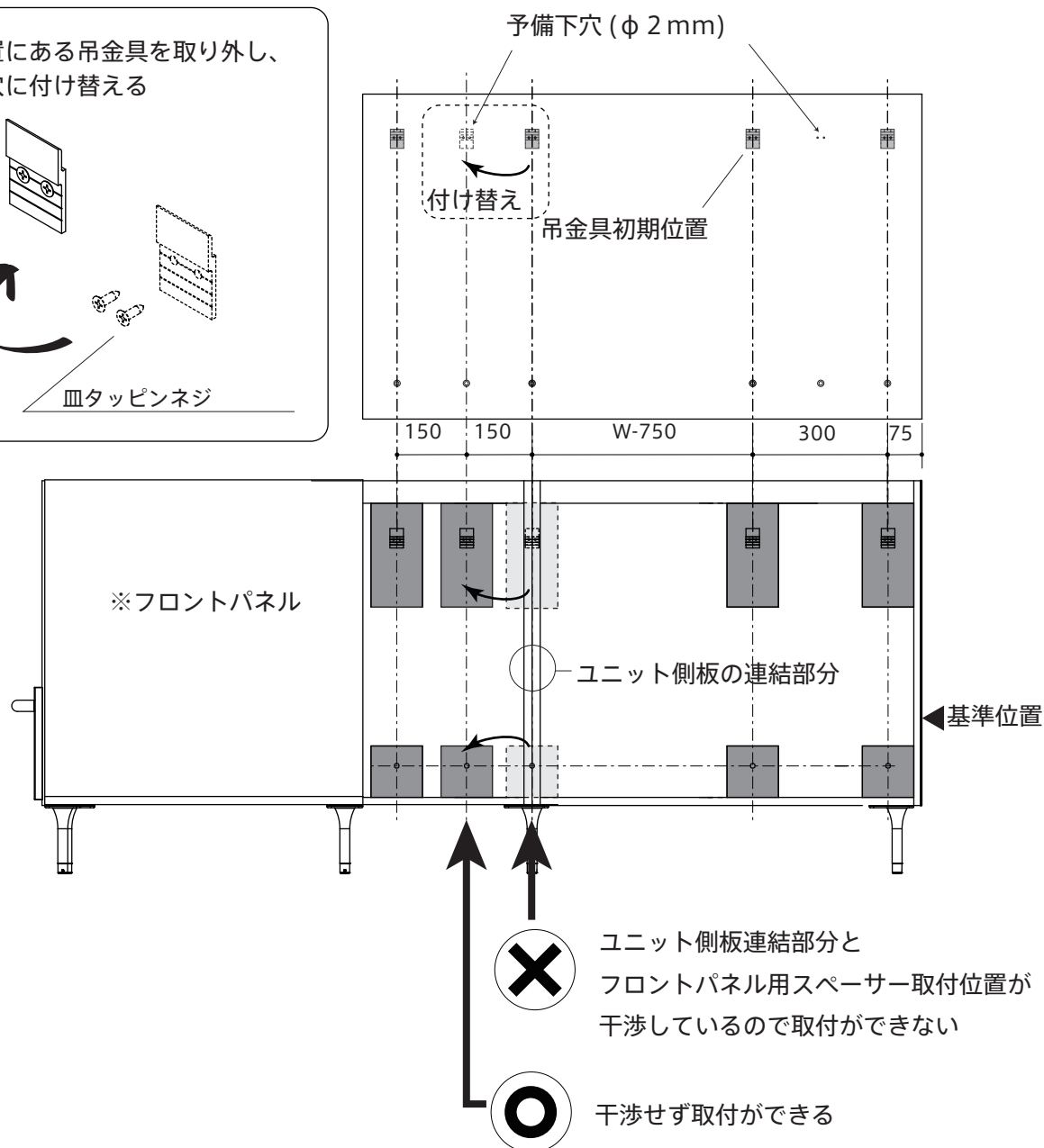
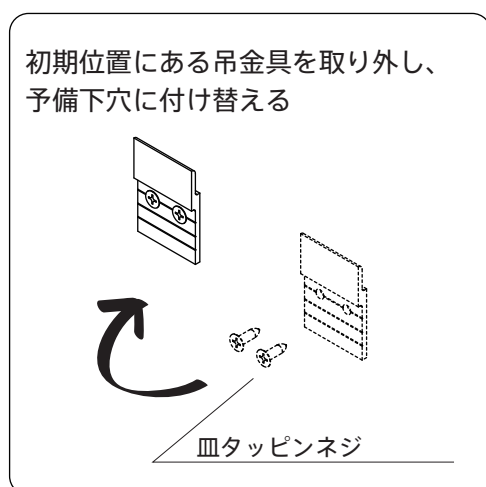


※吊り金具き付縦棧・スペーサーの取付位置とユニット側板の連結部分が干渉する場合

・フロントパネル側の吊り金具をφ2 予備下穴へ付け替えてください。

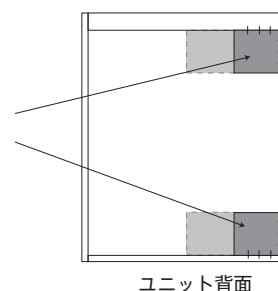
なるべく初期取付位置に近い下穴に付け替えてください。

・予備位置のどこに付け替えた場合でも干渉する場合は吊り金具き付縦棧やスペーサーをつけず、干渉する部分のフロントパネル側の吊り金具を取り外してください。

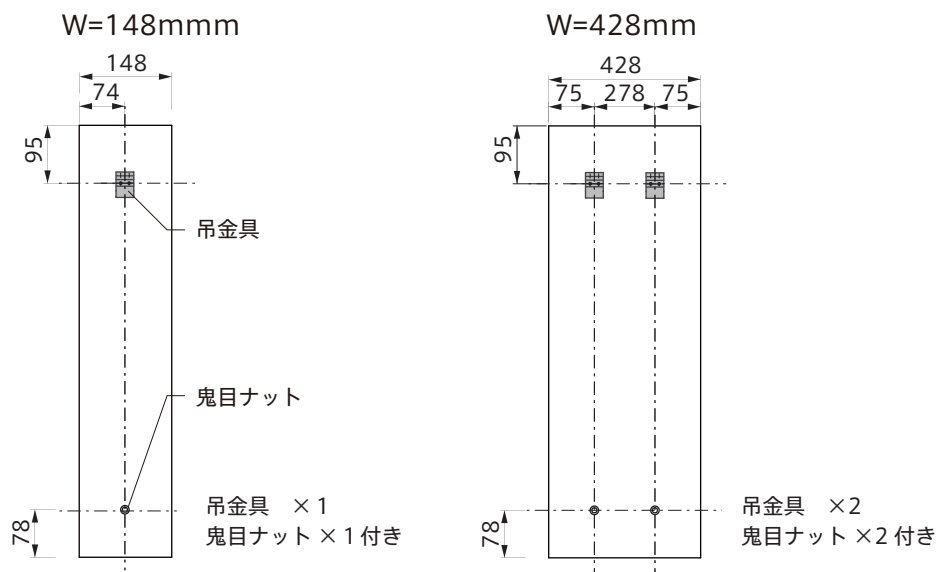


吊り金具き付縦棧・スペーサーの取付位置に図のようなステップ止めされたスペーサーがユニットにあらかじめついている場合は取り外してから棧やスペーサーを取り付けてください。※ステップは取り除いてください。

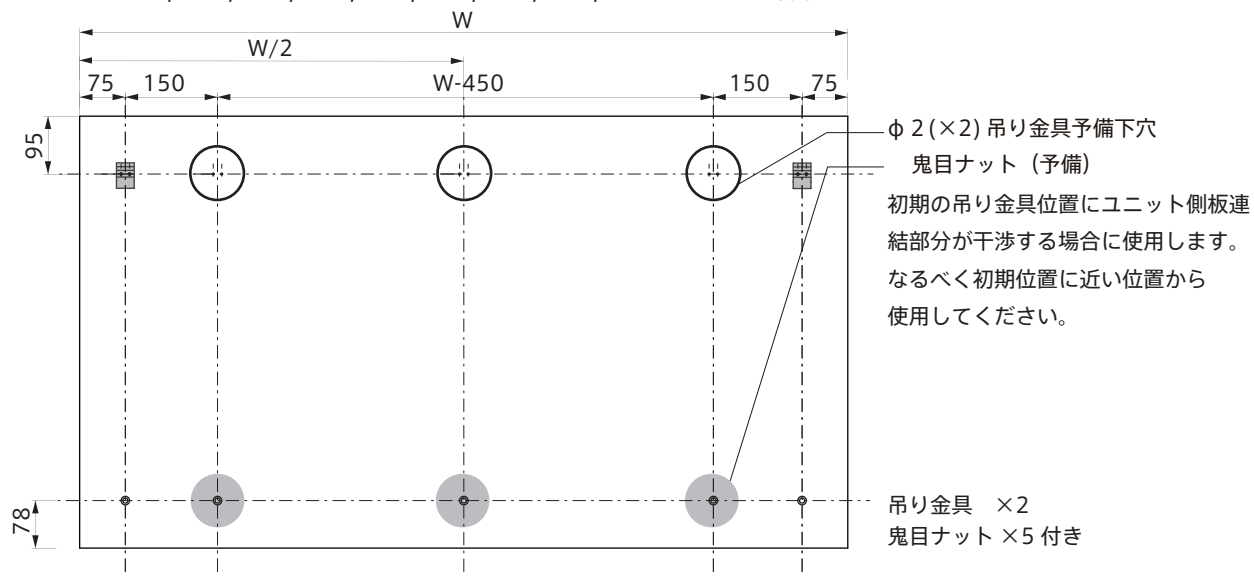
とりはずす



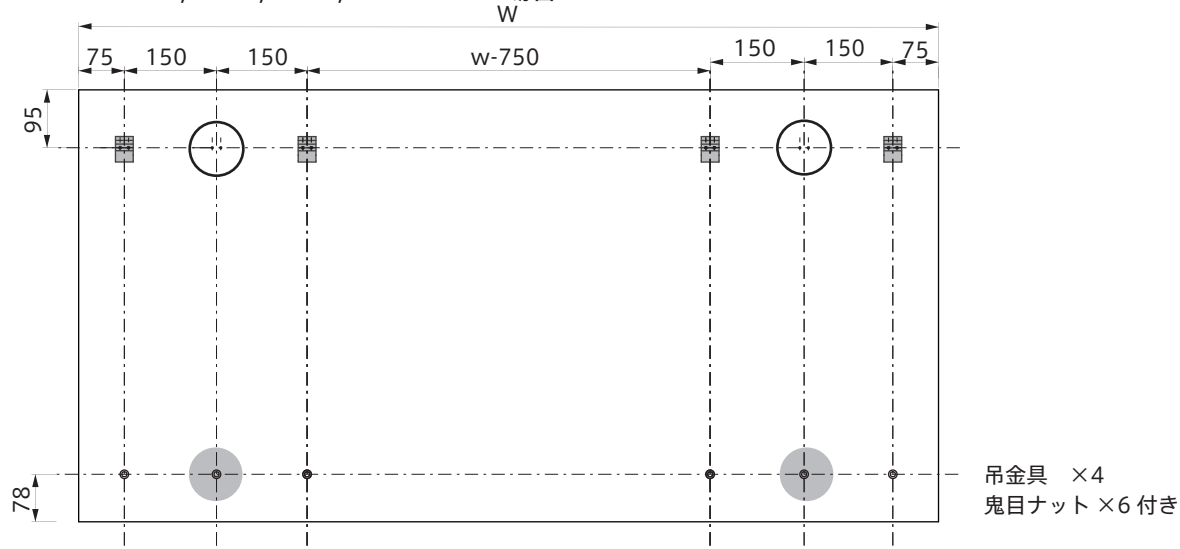
<フロントパネルの吊り金具、鬼目ナットの初期位置と予備下穴位置>



W=486,566,578,636,716,786,866,936,1016mm の場合



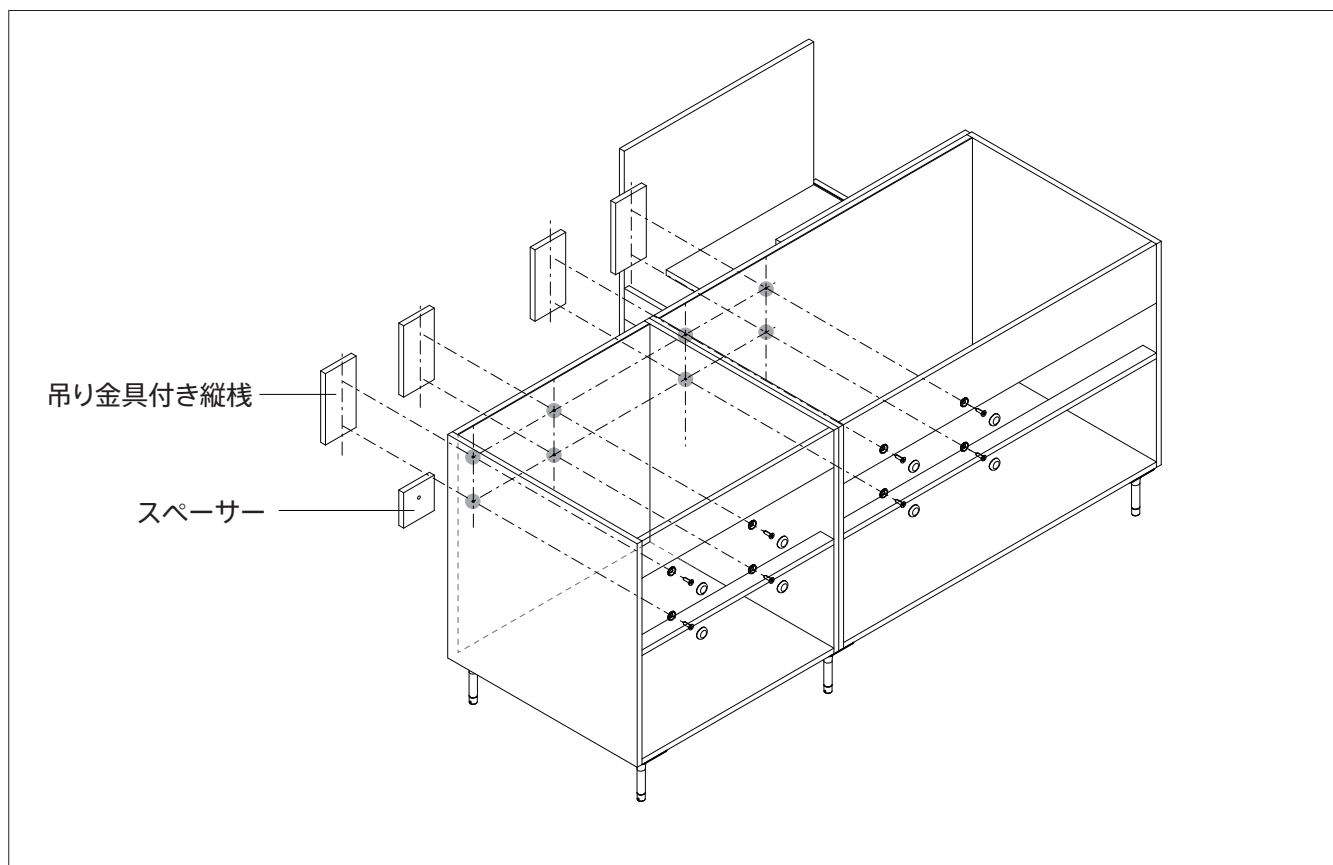
W=1086,1166,1236,1316mm の場合



1-1-1-2

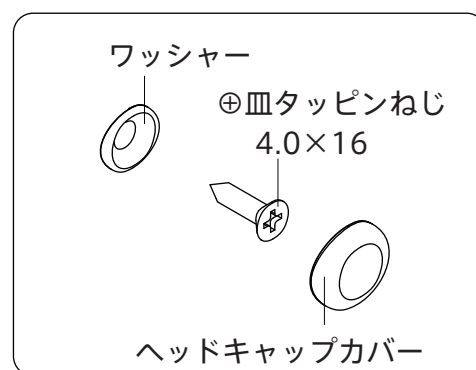
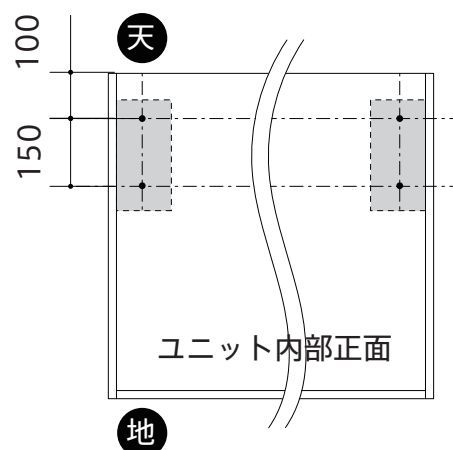
吊り金具付き縦棧

スペーサー下部用の取付方法



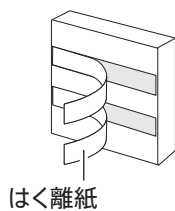
<吊り金具付き縦棧の取付方法>

右図を参考にユニット内側よりワッシャー、皿タッピンネジ (4.0×16)、キャップカバーで固定してください。



<スペーサーの取付方法>

両面テープのはく離紙をはがして、ユニット内部下部に貼り付けます。



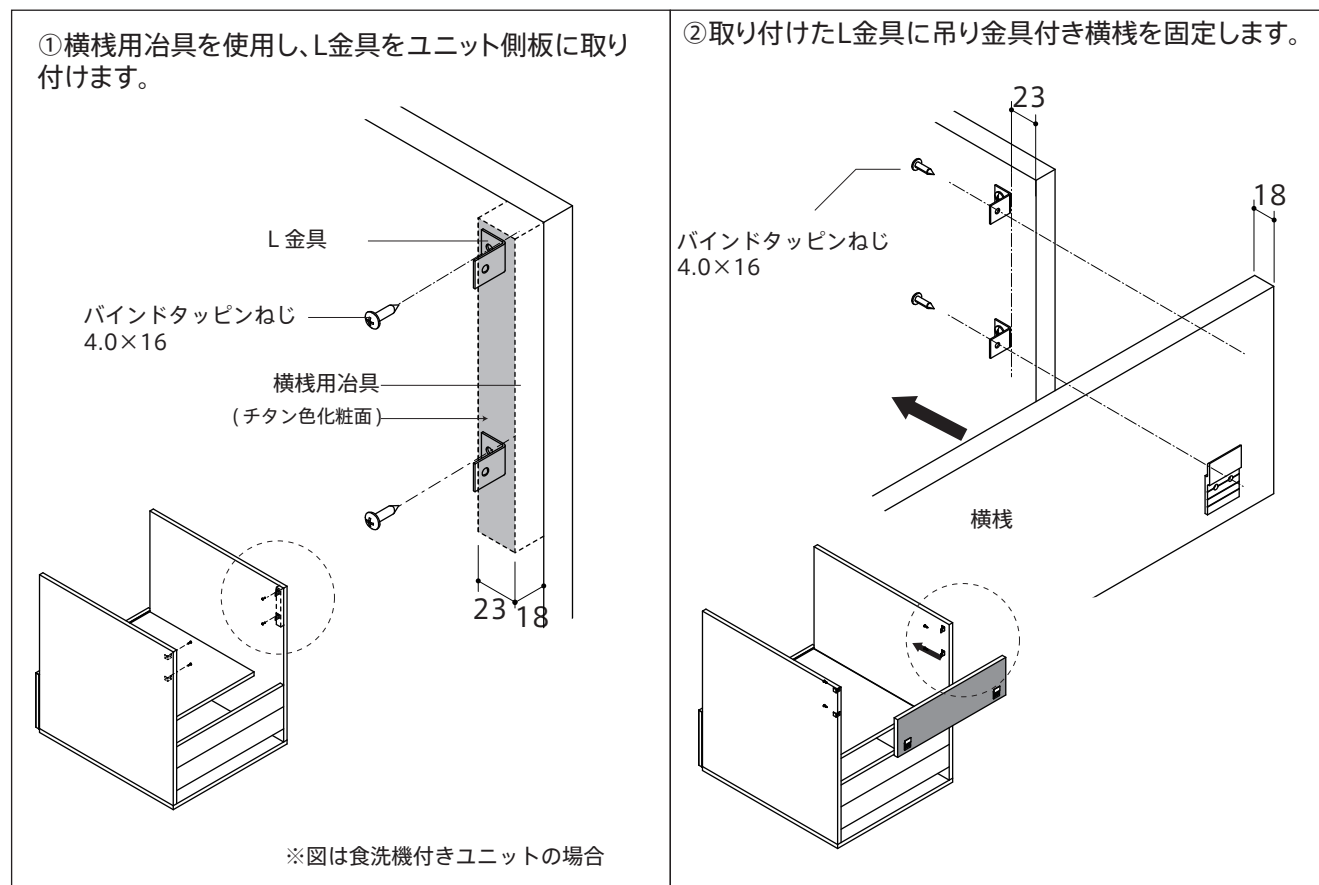
1-1-2

背板のないユニットの場合

(食洗機付きユニット、オープン付きユニット、独立置ビルトイン機器)

1-1-2-1

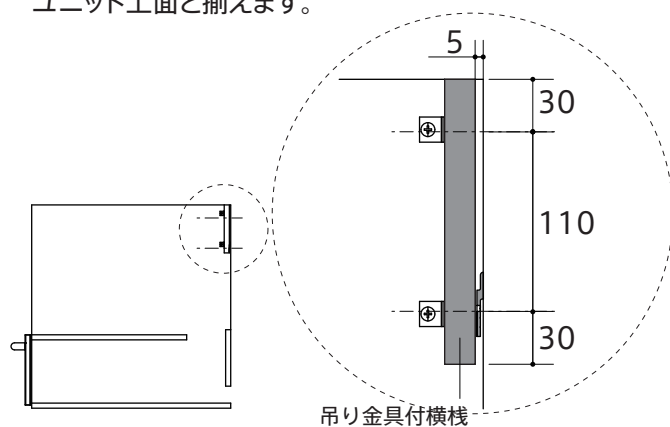
吊り金具付き横棧の取付方



横棧取り付け位置

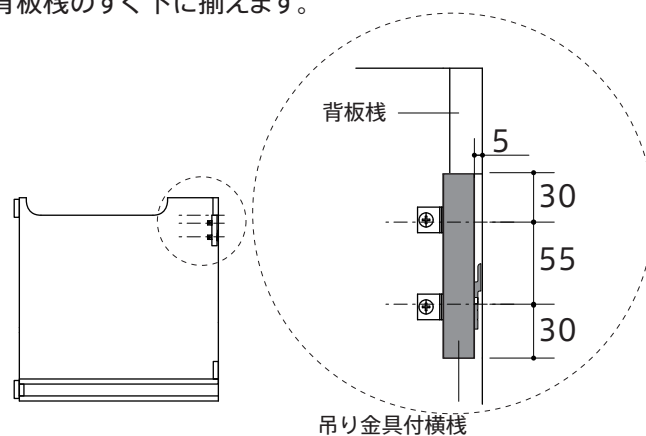
<食洗機ユニット/独立置ビルトイン機器>

ユニット上面と揃えます。



<オープンユニット付きユニット>

背板棧のすぐ下に揃えます。

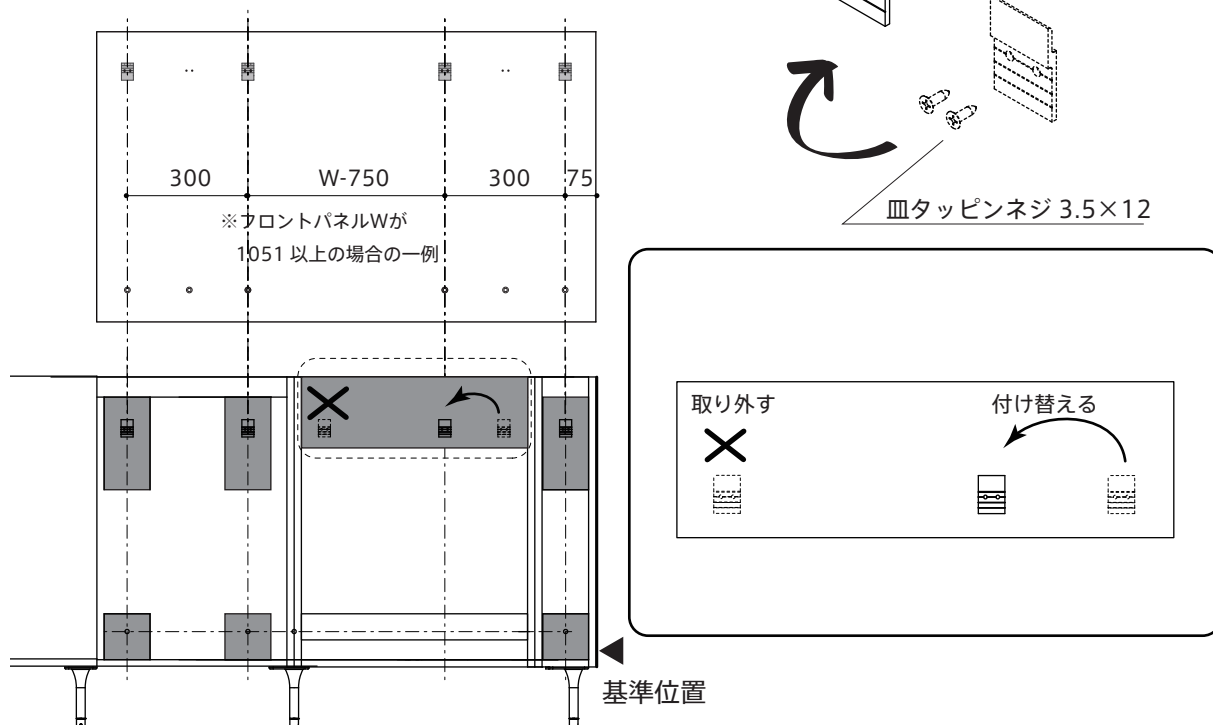


1-1-2-2

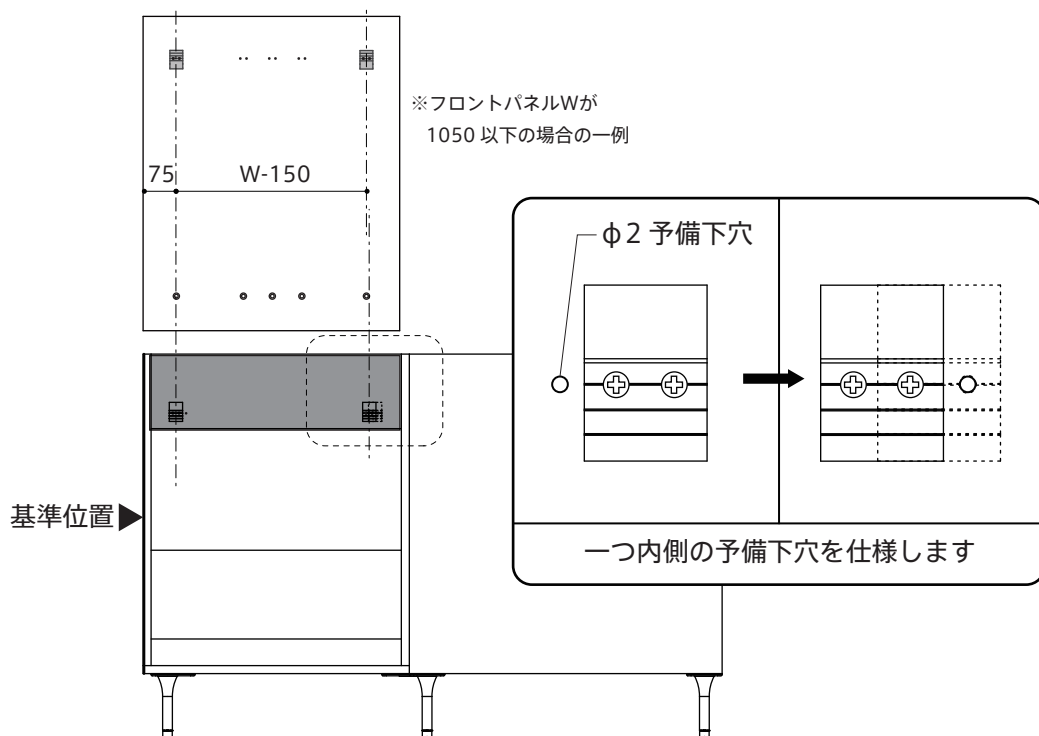
吊り金具の位置の調整

ユニット側板外面から基準に、
フロントパネルの金具ピッチ・個数と同じになるように
吊金具の取付位置を調整します。

※過分についている場合はとりはずしてください。



・シンクユニットに隣接かつ背面側にあるユニットの場合、シンク側の吊り金具のみ予備下穴を使用し、内側に14mmずれた位置に取り付けます。
※この部分のみ、パネル吊り金具とユニット側吊り金具のピッチにややズレがあります。



1-2 ユニット背板(食洗機付きユニットの場合は横棧)にφ10mmの貫通穴をあけます。

① 背板のあるユニットの場合

スペーサーの貫通穴位置に沿ってφ10mmの穴を開けます。

② 食洗機ユニットの場合

ユニット側板外面からの距離を基準に、

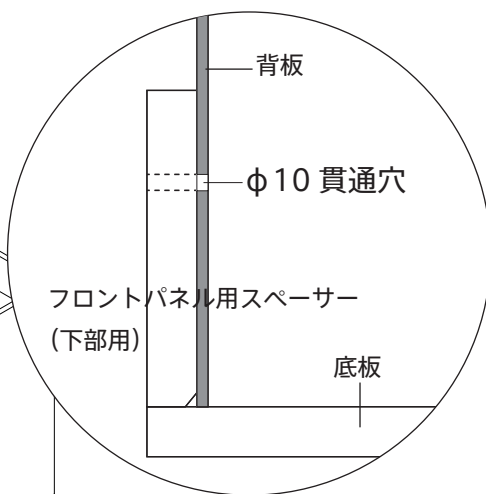
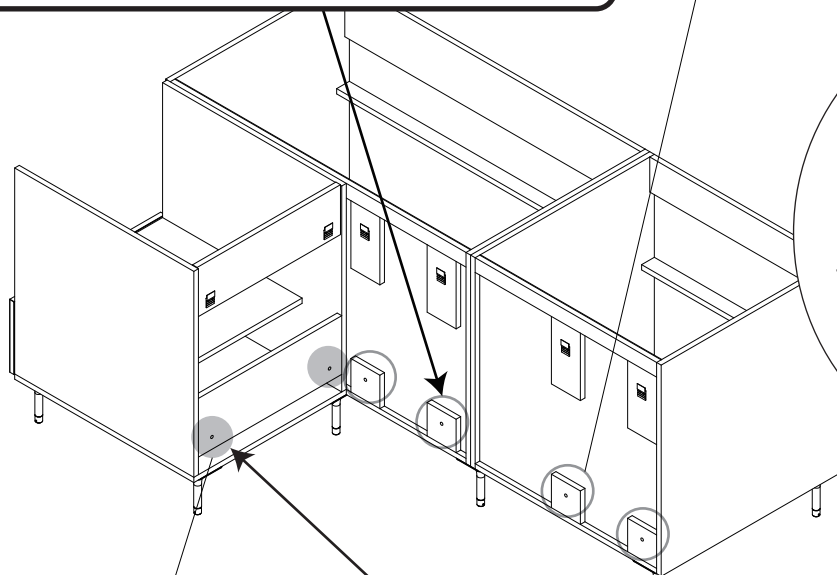
背板棧にフロントパネルの吊金具と同じピッチ位置にφ10mmの穴をあけます。

穴あけ位置の高さはユニット底部より88mmです。

※シンクに隣接し背面側にある場合はユニット上部に取り付けた吊金具と位置は揃いません

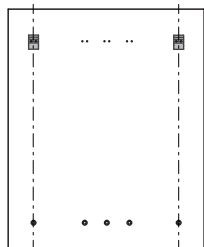
※下穴をセンターφ4mmでスペーサー側から貫通穴をあけた後、φ10mmのドリルまたはホールソーを使い、ユニットの内側から穴あけをしてください。

① 背板にφ10mm 穴をあけます

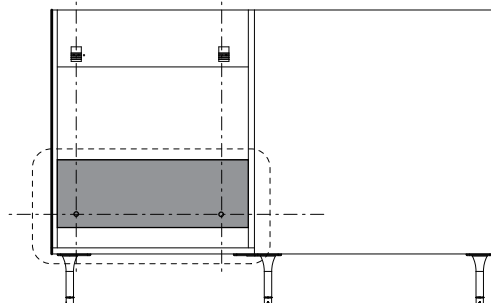


② 棧にφ10mm 穴をあけます

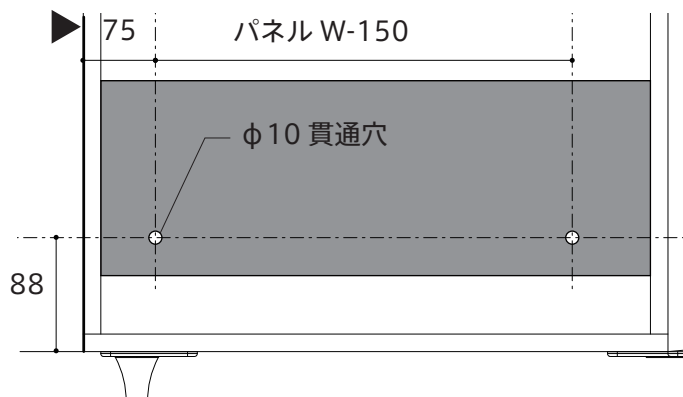
※下穴をセンターφ4mmで貫通穴をあけた後、φ10mmのドリルまたはホールソーを使い、ユニットの表側と裏側から半分程度ずつ穴あけをしてください。表面の割れが出にくくなります。



※フロントパネルWが
1050 以下の場合の一例



基準位置



2

サイドパネルの取付準備

サイドパネルを取り付けるユニット側板の上部に吊り金具を取り付け、下部にφ10mmの貫通穴をあけます。

2-1

吊り金具の取り付け

ユニット上部より100mmに吊り金具の下部がくるように、皿タッピンねじ(3.5×12)を使用して吊り金具を取り付けます。

取り付ける位置は、まずユニットのどちらか一方を基準にαmmの位置に取り付けます。

次にサイドパネル側の金具同士のピッチを参照して取り付けます。

※ユニット端からの距離(=α)は条件により変わるので、2ページ後のαの距離を参照してください。

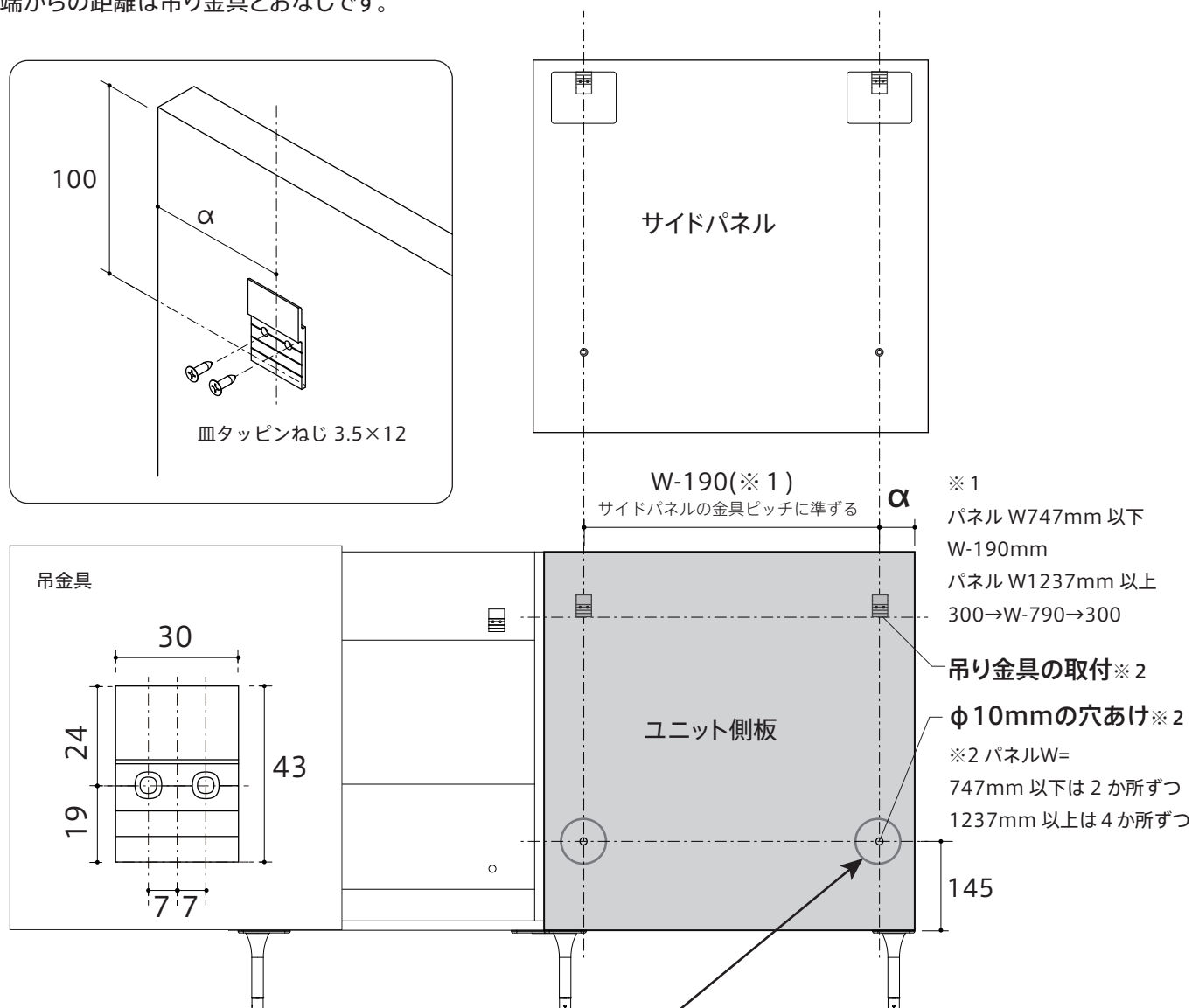
※両端からαの寸法を基準にしないでください。

2-2

φ10mmの貫通穴をあけます

ユニット底辺より145mmの位置にφ10mmの貫通穴をあけます。

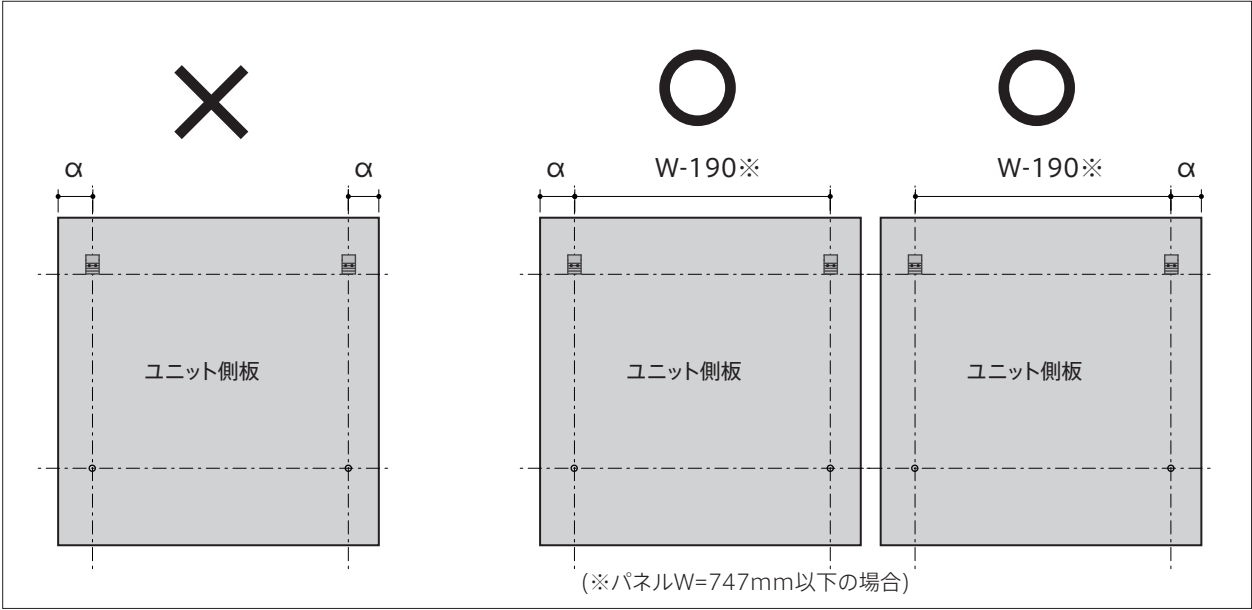
端からの距離は吊り金具とおなじです。



※下穴をセンターφ4mmで貫通穴をあけた後、φ10mmのドリルまたはホールソーを使い、ユニットの表側と裏側から半分程度ずつ穴あけをしてください。表面の割れが出にくくなります。

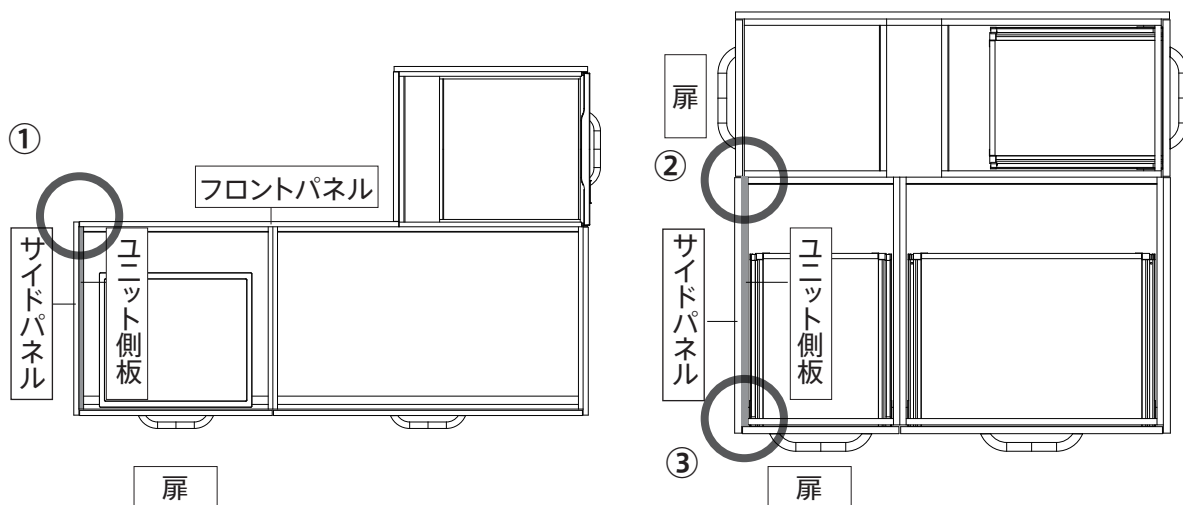
寸法をとる際の注意

ユニット端からの値αをとった後は、その位置から順にサイドパネル側の金具ピッチにて寸法とってください。
(αの値は次ページ参照。サイドパネルの金具ピッチは2ページ先を参照。)

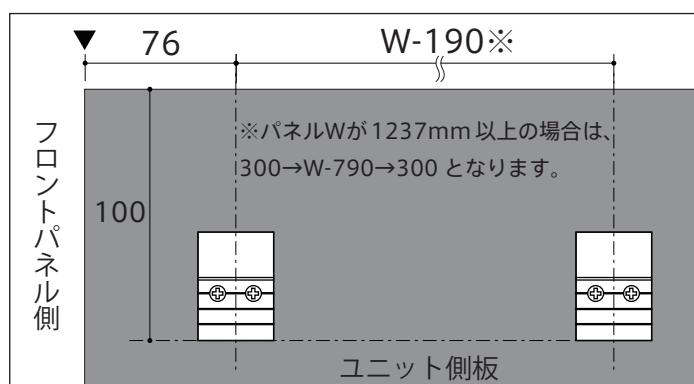


αの値

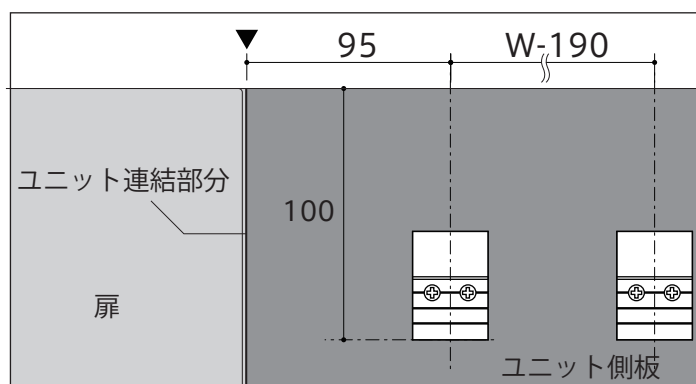
サイドパネルの端側に①フロントパネル、②ユニットが隣接、③扉かの条件によって値が変わります。



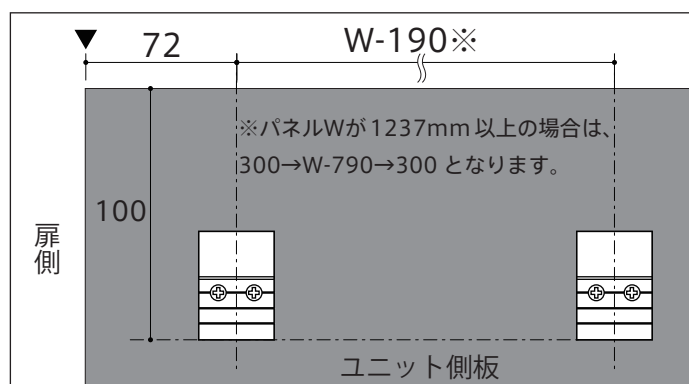
①フロントパネル側から基準の場合 α=76mm



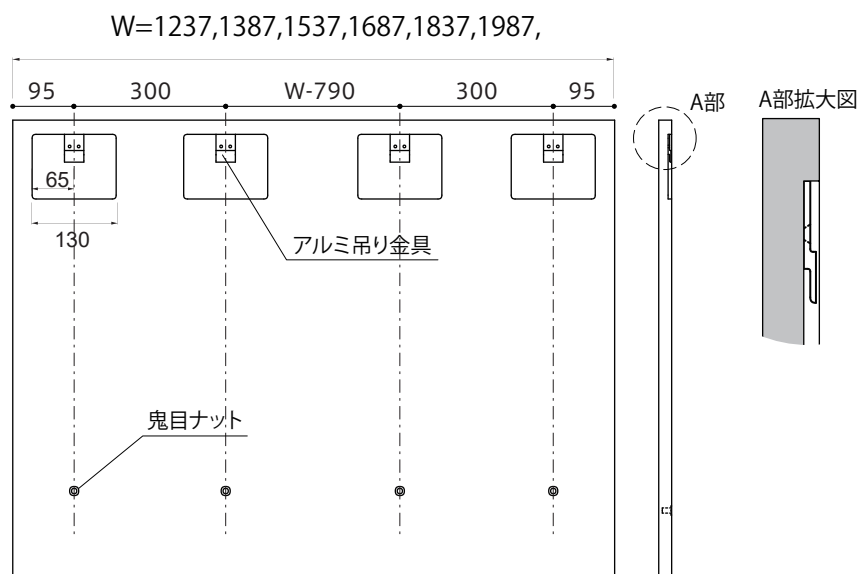
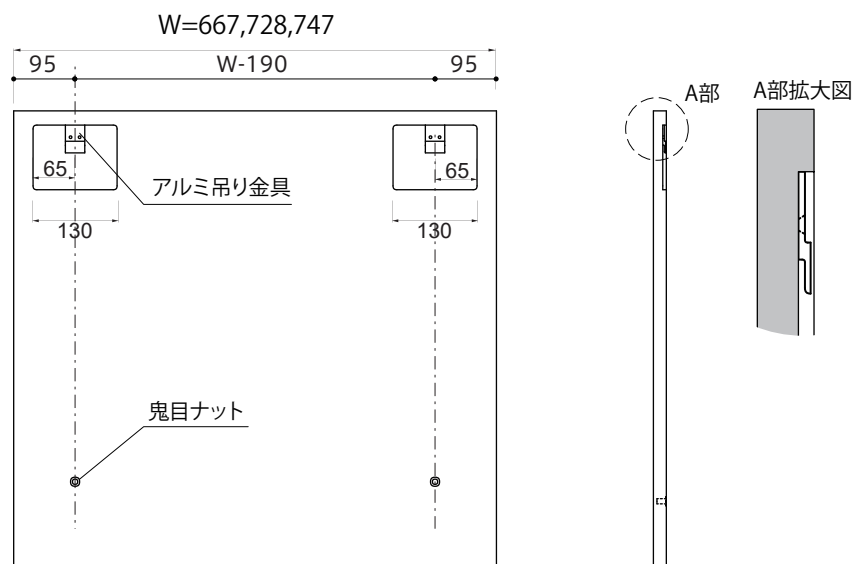
②ユニットが隣接する側から基準の場合 α



③扉側から基準の場合 α=72mm



サイドパネルの吊り金具、鬼目ナット位置



吊り金具取り付け後トップを取付けます

トップ取付後

3

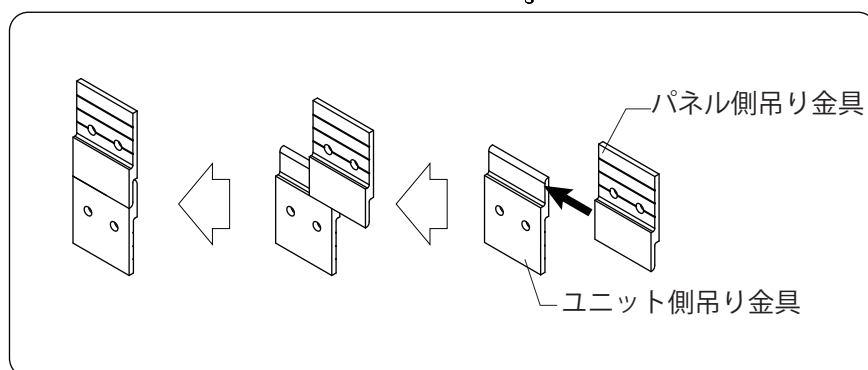
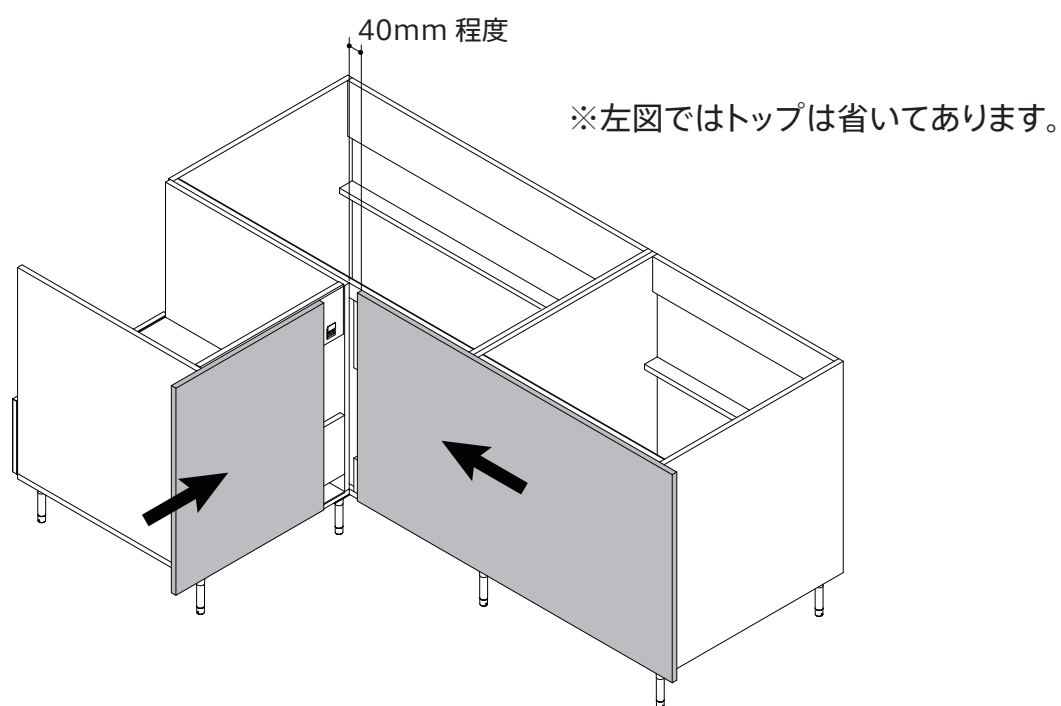
フロントパネルの取付と固定

3-1

フロントパネルの取付

フロントパネルを吊り金具同士がかみ合うように左右からスライドさせて取り付けます。
このとき、パネルをユニット側に押し当てつつ、取り付ける位置から40mm程度左右にずらしたから行ってください。

※全ての吊り金具がかみ合っていることを確認してください。

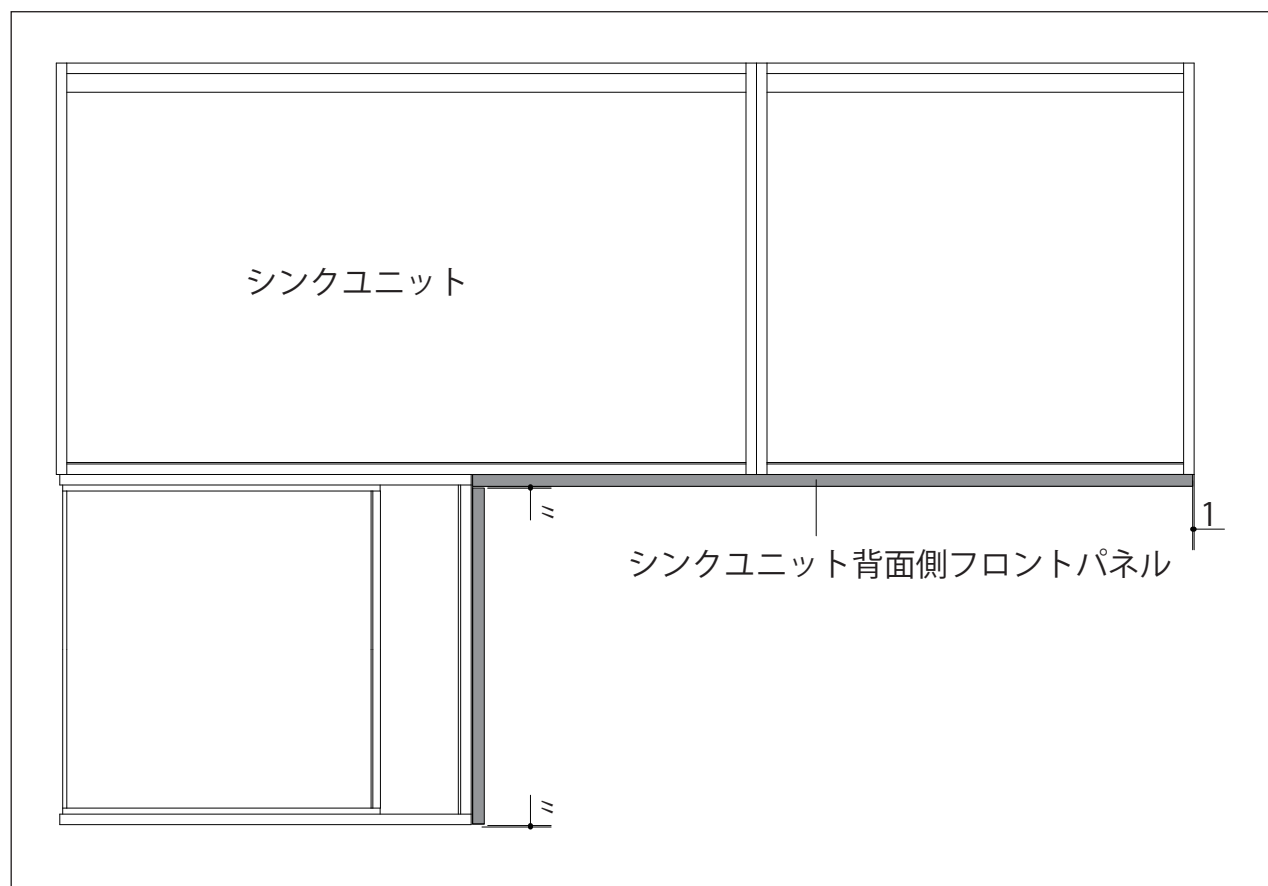


同じように残りのフロントパネルを取り付けます。

3-2

フロントパネルの位置調整

・以下の様に左右のチリ等を調整してください



・シンクユニット背板面側のフロントパネル
ユニット側板外面から1mm内側

・もう一方のフロントパネル
ユニット側板とフロントパネルからのチリが均等になるようにします

3-3

フロントパネルの固定

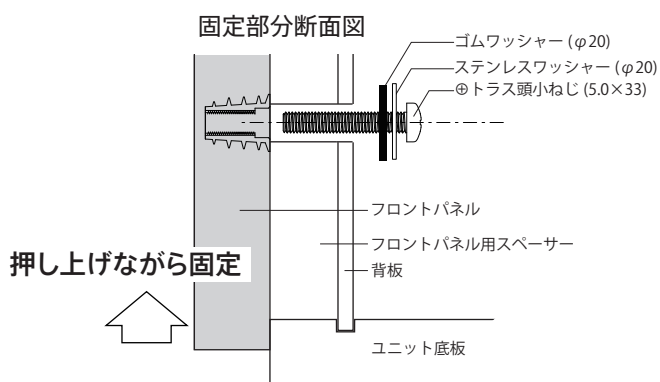
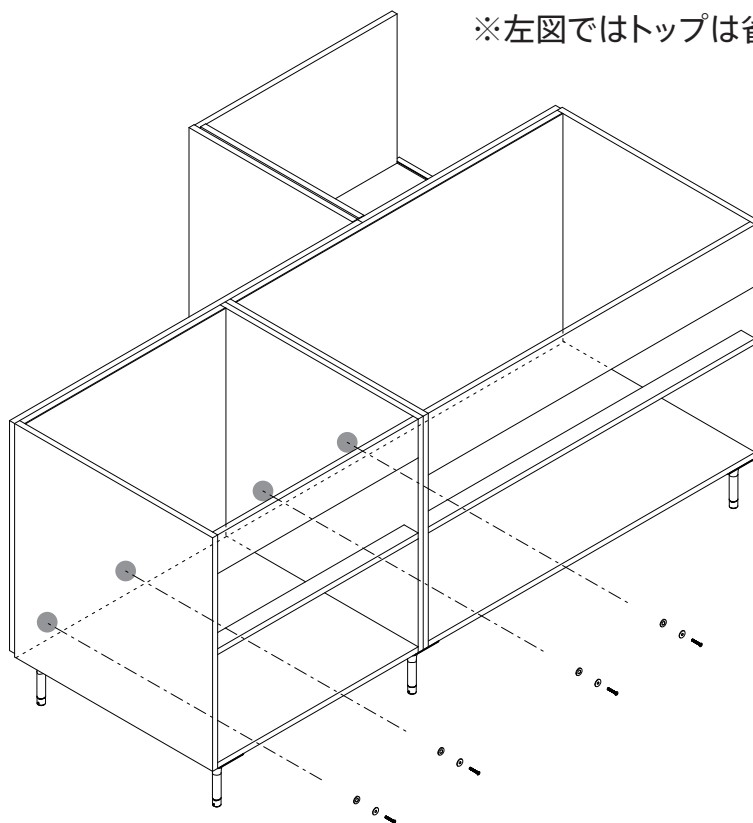
3-2の位置を調整しつつ、パネルの上面がトップ底面と接地するように押し上げながら固定してください。

ユニット内部の貫通穴からゴムワッシャー、ステンレスワッシャー、ねじ頭の順になるように通し、ハンドドライバーでねじを締めてパネル側の鬼目ナットと固定します。

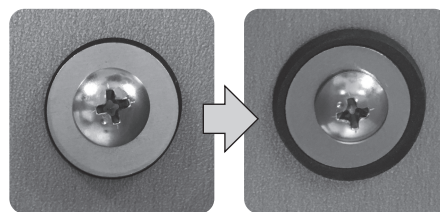
※必ずハンドドライバーによる手締めをしてください。

電動ドライバーや、インパクトドライバーなどの電動工具は使用しないでください。

※左図ではトップは省いてあります。



ねじ締め付け強さの目安

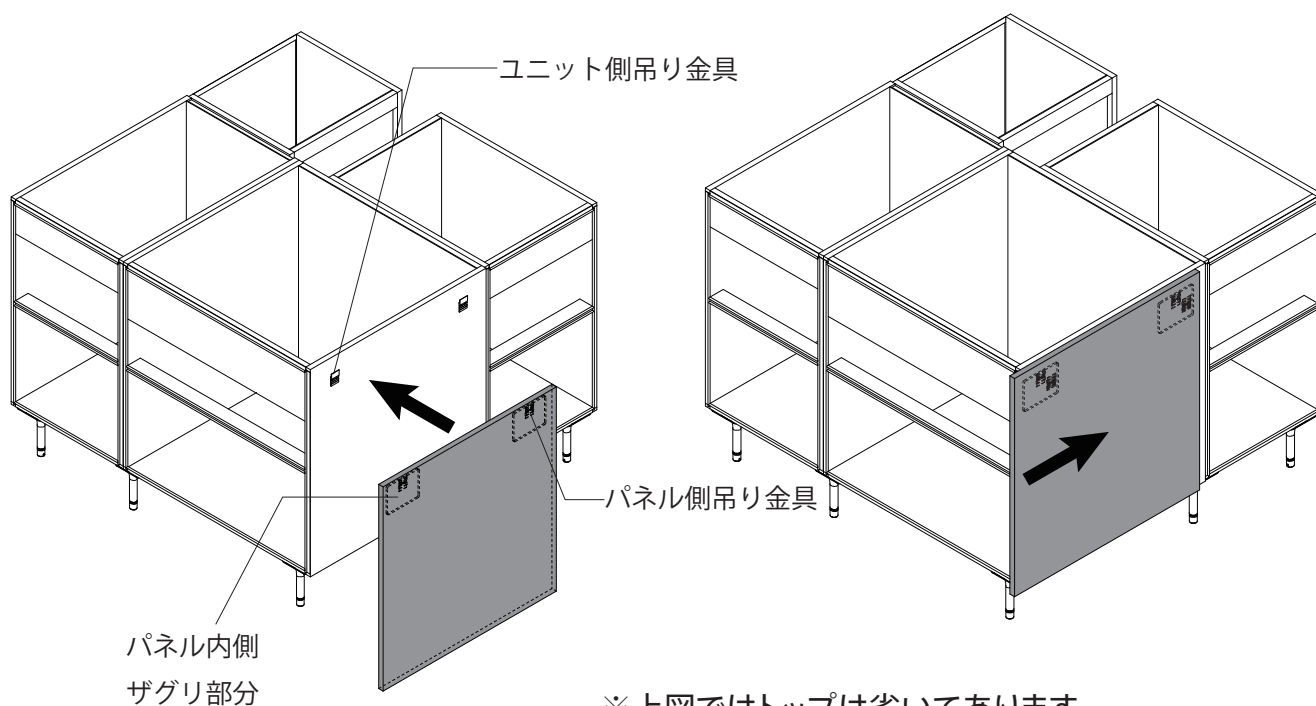


ゴムワッシャーが上図ほど
広がる程度に締め付けてください。
ねじ回転目安：12回転前後

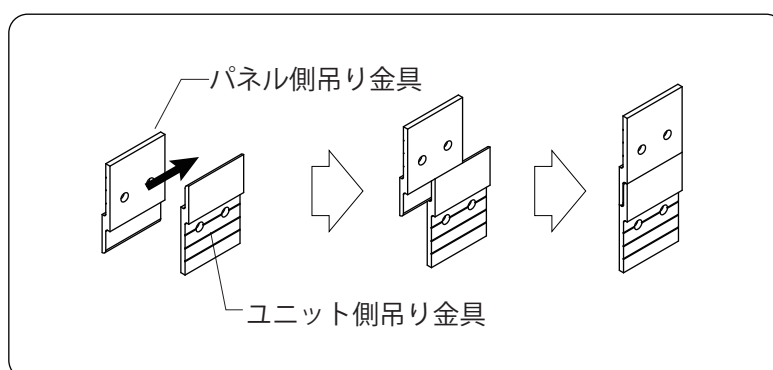
4 サイドパネルの取付と固定

4-1 サイドパネルの取付

サイドパネル内側のザグリ部分にユニット側の吊り金具が入るように揃え、
サイドパネル側の吊り金具がユニット側の吊り金具にかみ合うようにスライドさせて取り付けます。



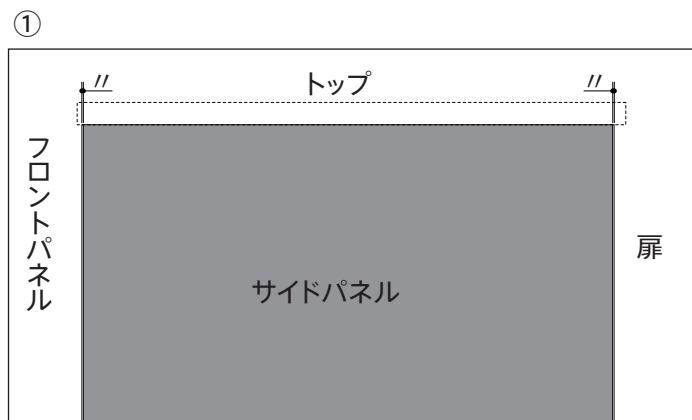
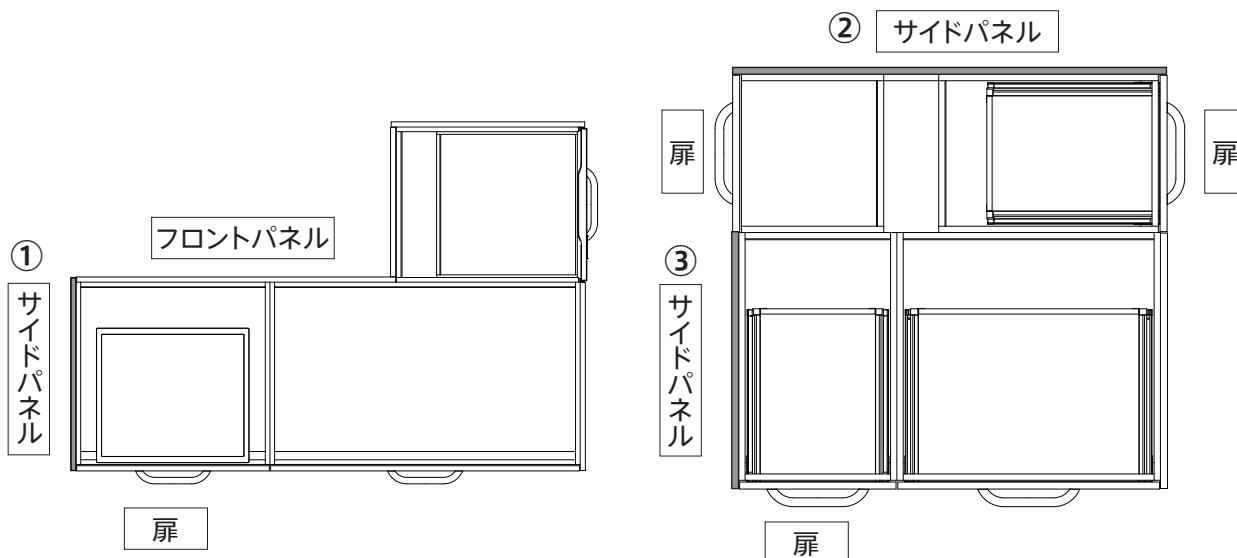
※上図ではトップは省いてあります。



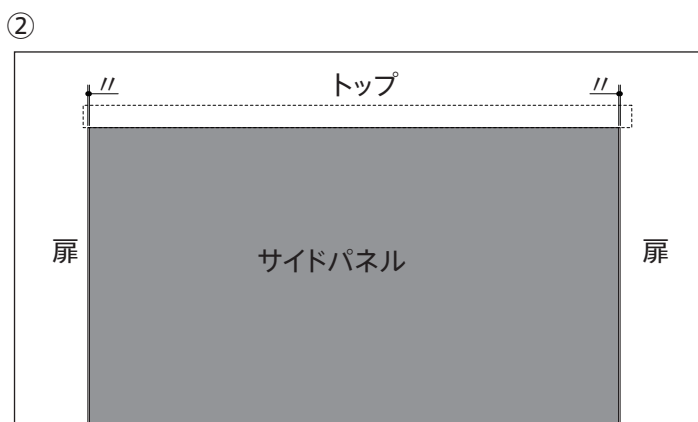
4-2

サイドパネルの位置調整

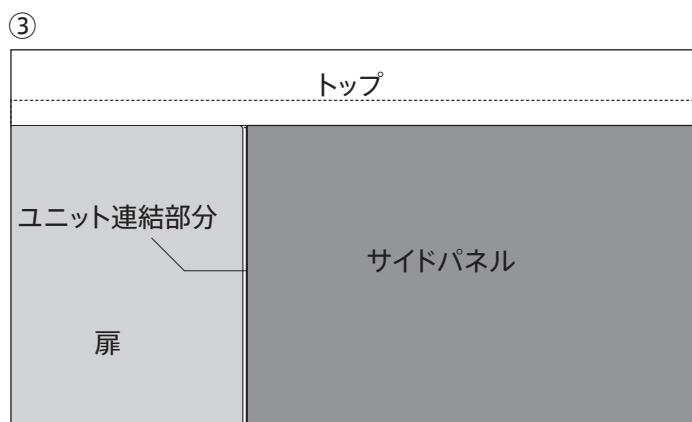
- ①扉とフロントパネルの場合 扉面とパネル面からのチリが同じになるようにします
- ②両側が扉の場合 両端のチリが同じになるようにします
- ③扉と並列する場合 隣接するユニットの端面に揃えます。



フロントパネル、扉の外表面とサイドパネルの両端のチリが均等になるようにします

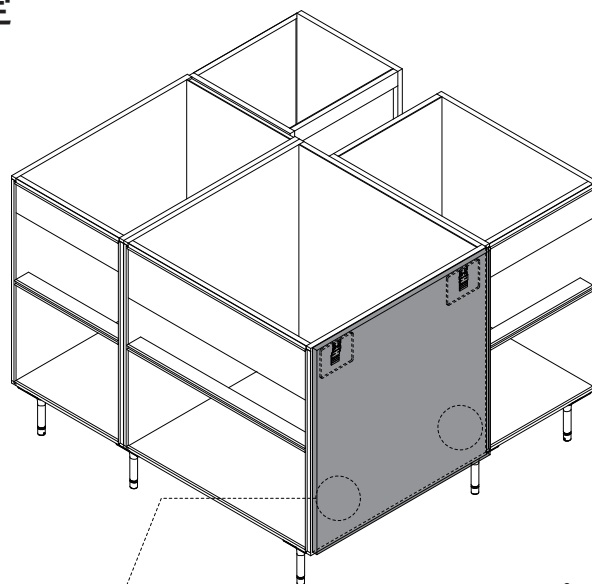


両側の扉の外表面とサイドパネルの両端のチリが均等になるようにします

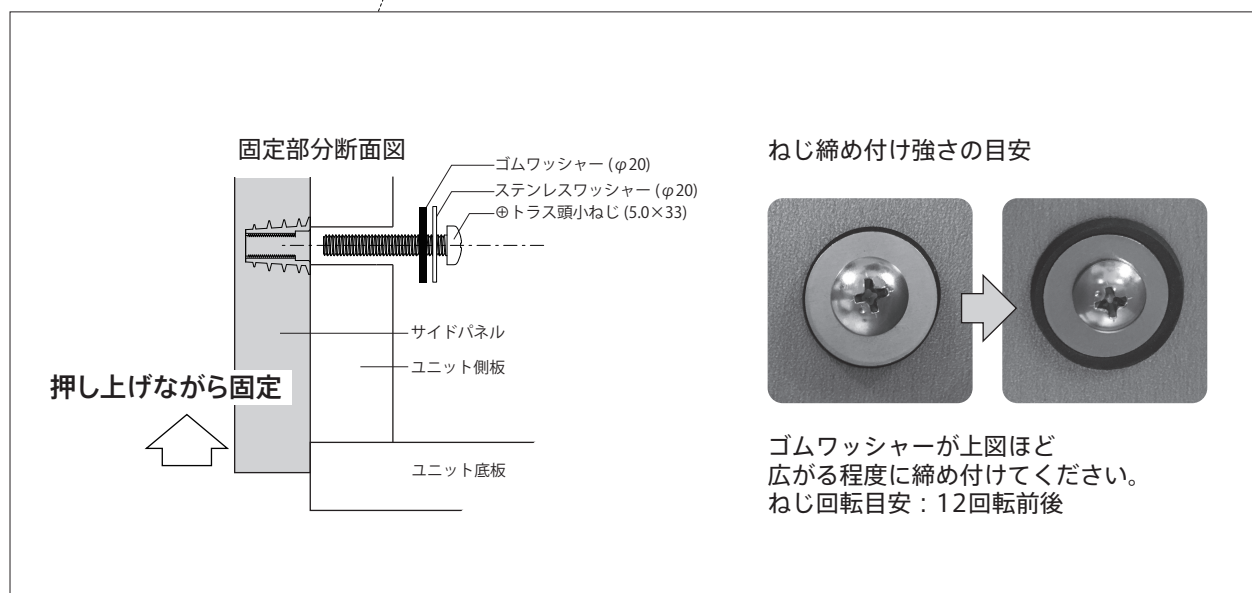


隣接するユニットの連結部分と再度パネルの端を揃えます。

4-3 サイドパネルの固定



※上図ではトップは省いてあります。



4-2での位置を調整しつつ、パネルの上面がトップ底面と接地するように押し上げながら固定してください。

ユニット内部の貫通穴からゴムワッシャー、ステンレスワッシャー、ねじ頭の順になるように通し、ハンドドライバーでねじを締めてパネル側の鬼目ナットと固定します。

※必ずハンドドライバーによる手締めをしてください。

電動ドライバーや、インパクトドライバーなどの電動工具は使用しないでください。

全てのパネルを固定し、ガタつきやネジ固定のゆるみがないかを確認して、完成です。